つなげる地域の輪 JAふくしま未来 5th ANNIVERSARY

未来への心をつなぐパートナー

農をはぐくみ地域をつなぐ

JAグループ
耕そう、大地と地域のみらい。

JAふくしま未来
広報誌

みらいろ
MIRAIRO

2021年 2月号
VOL.60

特集
JAの地域・くらし貢献活動

JAふくしま未来

今月の表紙

安達地区やさい部会 しいたけ専門部会の皆さん

安達地区やさい部会しいたけ専門部会の部会員数は13人。令和元年のJA出荷量は約50ｔ、販売高は約4,000万円になります。

私たちが作った「肉厚で噛み応えがあり、旨味たっぷりのシイタケ」はJAの農産物直売所などで購入できます。ぜひ、食べてみてください。

Contents

02 旬の生産者　表紙の人
04 特集
ＪＡの地域・くらし貢献活動
08 家族農業者紹介
10 みらいろトピックス
15 営農情報
20 みらいろーど
22 みらいろ作品展
24 元気にすくすく「みらいっ子」
25 コラム
26 みらいろポイントカード協力店
27 未来を拓く協同組合
28 ドローンで見るふくしま未来
お知らせ
30 クロスワードパズル
31 家庭菜園のススメ
32 今旬レシピ
今月の直売所出荷者さん

5周年記念ロゴマーク

JAふくしま未来は、誕生から5年目を迎えました。
おなじみのJAふくしま未来のロゴマークを基調とした配色で、「地域の輪をつなぐ!」イメージで5周年記念ロゴを作成しました。

I ♥ 農業
旬の生産者
表紙の人

地域農業を支える斎藤さん

徹底した管理で量より質の肉厚シイタケ栽培

二本松市古家で就農50周年を迎える斎藤さん。JAの本店しいたけ連絡協議会の会長や集落営農組織「塩沢菌床しいたけ生産組合」の組合長も務めます。キノコ栽培は親の代から始まり、昭和57年から菌床シイタケ栽培に取り組んでいます。量より質を良くすることを心掛け、肉厚なシイタケを生産しています。

就農時は原木シイタケ栽培に取り組んでいましたが、労働力や原木の確保が大変なこともあり、菌床シイタケ栽培に切り替えました。菌床上面からキノコを発生させる上面栽培を取り入れ、品質向上につなげています。

斎藤さんのこだわりは、とにかく質のいい肉厚シイタケをつくること。数多く作るのではなく、高品質のシイタケを生産できる菌床数で栽培しています。ハウス内の水や温度などをサーモセンサーで徹底管理。質や量につながる菌床づくりは、組合で設立した施設で行います。菌床は暑さに弱いので、夏場の管理は特に気を付けます。

平成30年には、息子の大輔さんが後継者として就農しました。斎藤さんは「生産者を増やしてシイタケ栽培の規模を拡大させたい」と意気込みます。

安達地区／二本松市古家

安達地区　やさい部会
しいたけ専門部会　部会長

斎藤　善治さん（66歳）

栽培品目：シイタケ・キュウリ・水稲
栽培面積：1万5000玉・45a・45ha

旬の食材

シイタケ

天然の原木栽培と菌床栽培の２つの栽培方法があります。春は身が引き締まっていて凝縮した旨味を、秋は香り高い味わいを楽しめます。旨味のもとであるグアニル酸は、加熱すると増加し、香りと旨味がアップします。

食物繊維が豊富に含まれていて、大腸の働きを促し便秘の解消や予防に効果的です。

カサは肉厚で色は薄茶色、軸が太く、裏のヒダは白くしっかりと張っているものが良品です。

JAの地域・くらし貢献活動

ＪＡでは、組合員・地域住民にとって身近な支店を拠点として、様々な想い・願い・ニーズに応えるべく、組合員や地域住民が自主的に実践することができる活動の展開に努めています。

今回の特集では、私たちの住む地域の伝統文化・食文化を学び・守り・広め、新たな地域文化の創造、豊かな住みよい地域づくりへ向けて取り組むＪＡの地域・くらし活動を紹介します。

支店協同活動

支店協同活動とは、組合員・地域住民の皆様に農業や地域、ＪＡに関心をもってもらうために最も身近な存在である支店が拠点となって取り組んでいる活動です。

様々な協同活動を通して、組合員・地域住民との関係性を深めることで、親しまれ、喜ばれ、そして、地域に貢献するＪＡとなることを目指します。

令和2年度実施状況　述べ114回

安達支店で行った甘酒の振る舞い（令和元年１月）

そうま地区パークゴルフ大会

令和2年度活動状況　述べ53回

年金友の会

ＪＡ管内の支店より年金を受給すると入会頂けるのが、年金友の会です。

それぞれの組織ごとの活動やイベントを通して、新たな仲間や楽しみを作りませんか？

伊達地区グラウンドゴルフ大会

学校教育支援

管内地域の保育園や幼稚園、小学校と連携を図り、児童らが食と農への理解を深めることを目的に開催しています。学校教育支援では、作物から豆腐やこんにゃく、ジャムなどを作ったり、イベントを通して楽しく学んだりする「食育」、地元の花や日本の歴史に触れ、いけばなを体験する「花育」、栽培方法を学び実際に収穫体験などする「農業体験」、「認知症サポーター養成講座」を展開しています。

荒井小学校での花育

令和2年度実施状況
食育　47回　花育　80校
農業体験　104回

みなと保育園でのサツマイモ定植教室

少子高齢福祉

少子高齢化、人口減少などにより地域社会をとりまく環境が大きく変化する中で、地域コミュニティの維持・発展を図り「住みよい元気な地域づくり」のために取り組んでいます。地域の児童らを集めた「地域の寺子屋」や介護体験教室、ミニデイサービス、一人暮らしの高齢者へ弁当配達などの助け合い活動を行っています。

そうま地区の「元気高齢者いきいきくらぶ」

令和2年度活動状況　述べ24回

女性部

ＪＡを拠点に、食や農業、くらしに関心のある女性が集まって活動する組織を女性部といいます。農家も農家ではない方も、どなたでも気軽に参加でき、部員は幅広い世代が所属しています。食農教育や地産地消の活動、料理や手芸などの趣味、健康促進のための運動などに取り組んでいます。

新たにオープンした、みらいホールやながわで料理教室開催

ウォーキング大会に参加した飯坂総合支部の皆さん

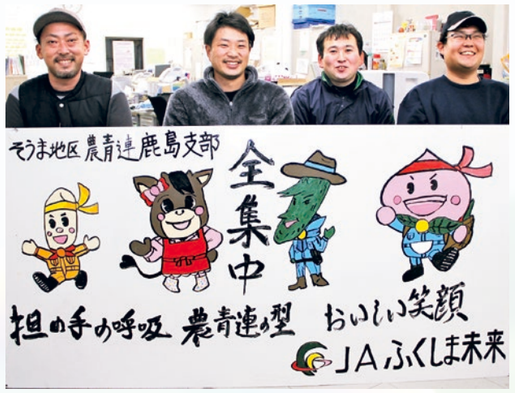
本宮支部の多肉植物寄せ植え教室

全体研修会でハーバリウム作りを行った女性部そうま地区本部

令和２年度活動状況　述べ236回

青年部・農業者後継組織

ＪＡをよりどころとして、地域農業を盛り上げる若手農業者の集まりです。地域社会への貢献やＪＡへの参画、次世代生産者の育成など、地域ごとに様々な活動を行っています。



福島県ＪＡ青年連盟大会に向けて看板作成をする
青年連盟鹿島支部

ＪＡまつりで出店する北信農業後継者（平成30年10月）

ひらの幼稚園のお芋パーティーに参加した
平野農業後継者（平成30年11月）

新規就農者・農業後継者応援セミナー（令和元年12月）
優良事例紹介や意見交換を行い、様々な情報や悩みを共有しました。

令和２年度活動状況　述べ7回

地域・くらし貢献活動に関しての、お問い合わせは
企画部地域支援課までご連絡下さい。
TEL　024−573−1004

後継ぎの想いを応援
高品質な農産物を消費者へ

家族農業者紹介

伊達市梁川町　末永（すえなが） 孝（たかし）さん(43)、佳正（よしまさ）さん(73)、和子（かずこ）さん(68)

INTRODUCTION

伊達市梁川町大関地区で水稲（80ａ）と野菜（37ａ）、果物を栽培する末永さん家族。コシヒカリを中心とした水稲とキュウリを中心とした野菜、あんぽ柿（10ｔ）を栽培。家族で協力してＪＡやＪＡ直売所、道の駅へ出荷しています。

息子の想いを尊重

父・佳正さんは代々続く農家を継いで55年になります。「朝晩関係なく休まず本気で働いた」と就農当時を振り返ります。現在は後を継いだ孝さんがやりたいようにやらせてやりたいと、母・和子さんと共に全力でサポートにあたります。今後は「若い人達が農業を志せるような環境づくりを考えていきたい」と話す佳正さん。課外授業で訪れる地域の小学生に農業の楽しさや魅力を伝えるなど意欲的に取り組みます。

あんぽ柿の袋詰めをする佳正さん㊨と和子さん

自動潅水機のメンテナンスをする孝さん

常に新しいことに挑戦

孝さんは両親の後継ぎがしたいと6年前に就農しました。農産物を生産するうえで「収量を下げずに品質を良くしたい」と意気込みます。キュウリの自動潅水装置やあんぽ柿の選果機導入で作業負担を軽減。負担が減った分、栽培管理を徹底することができ、高品質な農産物の出荷につながっています。常に新しいことに挑戦する孝さんは昨年、狩猟免許を取得。地元の猟友会に所属し地域の農地で被害が増えている害獣の駆除にも参加しています。「これからも地域の農業や消費者のために取り組んでいきたい」と笑顔で話します。

Future

～それぞれの大切な時間～

孝さんはアウトドア全般が趣味。休日はツーリングやソロキャンプを楽しみます。バイクはもちろん農業機械のメンテナンスもこなします。

佳正さんは孫のためにリンゴやブドウなどの果物を栽培。収穫時にはとても喜ばれます。

和子さんは課外授業で訪れた堰本小学校の児童たちからもらったお礼の手紙が宝物だと話してくれました。

愛車のモトクロスバイクと孝さん

みらいろ トピックス

12月下旬から1月中旬にかけての出来事を紹介します。

TOP NEWS
12月21日

事業展開高評価

第4回ジャパンSDGsアワード受賞　全国のJAグループで初の快挙！

JAふくしま未来は、第4回ジャパンSDGsアワードで特筆すべき功績があった企業・団体に贈られる特別賞（SDGsパートナーシップ賞）を全国のJAグループとして初めて受賞しました。

同賞は持続可能な開発目標（SDGs）達成に資する優れた取り組みを行っている企業や団体等に対し、内閣総理大臣が本部長を務めるSDGs推進本部が表彰するものです。

JAの経営理念第2期中期経営計画みらいろプランとSDGsをリンクさせ、2019年から全役職員参加のもと「SDGsと協同組合」研修会の開催や、組合員向け広報誌「みらいろ」で組合員学習SDGsを連載しました。

女性部のエコバッグ作成やウォーキング大会など健康や環境に関する活動、包括連携協定を結ぶ団体組織と災害発生時に土のうやスコップの提供など相互支援を実施してきました。

今年度はコロナ禍における学生支援として、包括連携協定を結ぶ福島大学のほか、管内の大学生に総量約1.8tのコシヒカリを贈呈。労働力を必要とする果樹農家にアルバイト減で生活が困窮する学生を斡旋する援農支援を行った事などが評価されました。

数又清市組合長は「協同組合の理念に基づいた事業展開が評価され大変嬉しく思う。これを機に国民の皆様に、日本の農業や農産物に関心を高めるきっかけになって欲しい」と受賞を喜びました。

▲援農支援に取り組む福大生

▲女性部SDGｓ勉強会開催（令和元年8月）

▲本店に17分野の目標シールを掲示（令和元年4月）

TOP NEWS
1月19日

世界へ福島を発信!!

あんぽ柿PR動画配信

JAは、動画配信サイトYouTube上のチャンネル「みらいろチャンネル」で配信する特産品「あんぽ柿」のPR動画「みんな食べてねあんぽ柿」の撮影を行いました。

伊達市のJA農産物直売所「みらい百彩館んめ～べ」で行った撮影には濱田賢次専務や佐藤博元常務、農産物PRチーム「J-FAP（ジェイファップ）」のメンバーなど4人が参加しました。

▲あんぽ柿の消費拡大を目指してPR動画撮影

濱田専務が「美味しいあんぽ柿を食べて明るく幸せな気分になって欲しい」とメッセージを送ったほか、全員で食レポをし、全世界に向けてあんぽ柿をPRしました。

動画は広報課が撮影し編集。同チャンネルで公開されています。

チャンネル登録&視聴&イイね！を宜しくお願い致します。

動画はこちら

チャンネル登録&いいね
よろしくお願いします

▲オリジナルキャラクターべぇ子も参加

1月14日

福島県知事に贈呈

あんぽ柿の出来映えに笑顔

▲内堀知事（中央）にあんぽ柿を手渡す数又組合長

JAは県庁を表敬訪問し、内堀雅雄県知事に冬の味覚を代表する旬の特産品「あんぽ柿」を贈呈しました。

数又清市組合長がこれまでの成育状況などを説明し「今年も最高のあんぽ柿ができた。これからがおいしい時期になる」とPRしました。

試食した内堀知事は「ジューシーで優しい甘さが口の中で広がり、生産者の情熱を感じる」と笑みを浮かべました。また、出荷については「品質の高いあんぽ柿を国内外の人に届けたい」と意欲をみせました。

12月22日

今秋完成予定！

小菊栽培DVD作成

安達地区小菊部会は、小菊栽培のDVD作成を始めました。1年間の栽培管理をまとめ、栽培技術の向上や新規栽培者の増加につなげ、販売金額1億円を目指します。

昨年の3月から今年の9月まで撮影。高品質な小菊出荷を目指し、親株の伏せ込みや定植、収穫、出荷調整など一連の作業を大槻重征部会長が実演で分かりやすく説明します。

大槻部会長は「生産者の所得アップにつながるようにしたい」と意気込みます。

DVDは令和3年秋に完成する予定です。

▲栽培管理を実演する大槻部会長㊧

12月21日

長沢裕さん（伊達市出身）がおいしさ伝える

農産物PR動画「やっぱりうまいね 福島さん」完成

▲キュウリハウスで撮影に挑む長沢さん（中央）

動画はJAの基幹品目キュウリ、モモ、リンゴ、米、畜産、あんぽ柿の計6本を作成。時間は3～6分と短時間で飽きずに想いが伝わるように工夫しました。

伊達市出身のタレント長沢裕さんが、ふるさと福島産の農畜産物のおいしさを紹介。生産者のもとを訪れ、おいしさの秘密や見分け方、安全性などをアピールしています。動画の途中には、ドローンを使った映像も編集し産地の情報も発信しています。

長沢さんは「素晴らしい福島の農産物を様々な機会を通じてたくさんPRしていきたい」と話します。

農産物のPR動画「やっぱりうまいね 福島さん」が完成しました。農産物のおいしさや楽しさなど、ふくしまの魅力をまとめました。店頭プロモーションやJAのYouTubeチャンネル「みらいろチャンネル」で公開し、消費拡大や風評被害払拭を目指します。

1月13日

和牛初せり

川原190が最高値

本宮市の県家畜市場で開かれた和牛の初せりにJA管内から90頭を上場しました。南相馬市原町区の岡田虎治さんが上場した「川原190」が最高値となりました。

生産者やJA職員らがセレモニーに出席。上場された和牛372頭のうち、JA管内の生産者は90頭を上場しました。この日の平均価格は75万9,187円で、岡田さんの「川原190」が99万1,000円の値が付き、JA内で最高額となりました。

▲令和3年初の和牛せり

1月15日

第5回アグリカレッジ桃コース

剪定にチャレンジ！

福島地区本部は、女性農業者支援事業の一環の「アグリカレッジ桃コース」を福島市のほ場で開きました。

これまで桃の栽培方法として摘果や収穫などの講座を行っており、5回目となる今回は整枝・剪定の講座を行いました。

受講生10人が参加し、JAの同地区営農経済課の渡辺英敏係長が講師を務め、剪定を実演しながら指導しました。受講生らは実際に剪定を体験。4班に分かれ、班ごとに1本の樹を仕上げました。受講生は「自分で剪定をやったことはなかったので難しかったが、とても勉強になった」と話しました。

▲剪定に挑戦する受講生

1月12日

農家とリモートで学習会

福大生が地域の農産物を学ぶ

JAは、包括連携協定を結ぶ福島大学食農学類の学生の視察を受け入れました。地域におけるJAの役割やISO・GAPなどの取り組みについて紹介しました。

同大学の実践型教育プログラムの一環で、教員6人と2年生15人がリモートで参加。JA管内であり、福島県内1位の農業生産額を誇る、伊達市の産地形成力を学び産地の維持・発展に取り組む考えです。

第1部では、JAの担当者が市内におけるJAの取り組みを説明。役割や生産者との関わり、生産部会などを紹介。第2部では、3グループに分かれ市内の基幹品目でもあるモモ、キュウリ、イチゴの生産部会役員が講師を務めました。学生からは、経営の課題や日本一になるための取り組みなどの質問があがりました。

講師を務めた伊達地区きゅうり生産部会の佐藤清和部会長は「農業に対し熱意を感じた。担い手や病気の特効薬を開発する人材になってほしい」と期待します。

▲講師を務めた佐藤部会長㊧

▲3グループに分かれたリモート学習

1月13日

「銀色有功賞」受賞

赤十字事業進展へ貢献

伊達地区本部は、献血活動において、多年にわたる赤十字事業進展への貢献が認められ、日本赤十字社から、「銀色有功賞」を受賞しました。

同地区本部で、「銀色有功賞」の楯とバッジの贈呈を受けました。須田晃一本部長は、「献血にご協力いただいた多くの皆様に、改めて感謝を申し上げます。今後も地域社会のために、少しでも貢献できるよう努めたい」と話しました。

▲盾を掲げる須田本部長

1月11日

五穀豊穣を願って

稲穂付け研修会

女性部そうま地区相馬中村総合支部は、今年の豊作を願い稲穂付けを相馬中村研修センターで行いました。部員約50人が参加し、紅白餅や恵比寿様、大黒様、鯛など縁起の良い煎餅もちを枝に飾り付けました。

稲穂付けは相馬地方に古くから伝わる伝統文化で同支部では五穀豊穣と組合員の健康を祈願し20年以上前から続けられています。今年はコロナウイルス退散も併せて祈願しました。

同支部の千枝浩美部長は「昨年は思うように活動ができなかったが、今年はコロナに負けず皆さんで工夫しながら活動を盛り上げていきたい」と話しました。

▲紅白餅を飾る部員

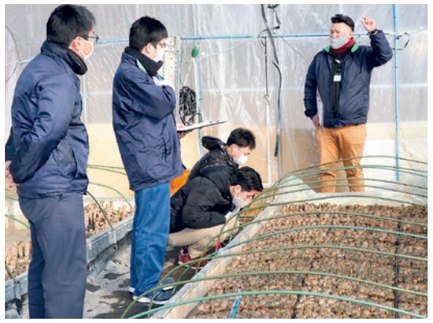
1月18日

指導員現地確認会開催
タラの芽栽培者増に向けて

福島地区本部は福島市のほ場でタラの芽現地確認会を開き、新規栽培者説明会へ向けて、新任指導員らがタラの芽栽培について学びました。

確認会は同地区山菜専門部会の鈴木俊一さんのハウスで開き、川俣飯野営農センターの遠藤大樹指導員が講師を務めました。遠藤指導員はタラの芽栽培の流れやポイント、指導にあたる際の注意点などを説明しました。

コロナ禍で様々な農作物が影響を受ける中、冬の作物の選択肢の1つとしてタラの芽の栽培者増加を目指していきます。


▲タラの芽の指導をする遠藤指導員㊨

1月7日

モモ剪定ロープレ
営農指導員の技術向上

伊達地区本部は、桑折果樹研究会のほ場でモモ剪定ロープレを行いました。

営農指導員歴10年の菅野亮一指導員（桑折営農センター）と同6年の佐藤勇輝指導員（梁川営農センター）の2人が実施。主力品種「あかつき」の大玉・高糖度生産に向けた剪定を実践しました。菅野指導員は「多くの人に見てもらいながら実践することは良い機会だった。今後も続けて若手の育成にもつなげたい」と意気込みます。

剪定作業はJAのYouTubeチャンネル「みらいろチャンネル」でも配信しています。

▲剪定のロープレを行う佐藤指導員

12月21日

地域の職業学ぶ
大玉中学校で講話

大玉村立大玉中学校は地域の仕事について学ぶ授業を実施しました。

農業、商業、医療、報道などの8業種の講師が、仕事内容や現状、求められている人材について生徒らに講話。JAからは安達地区農業振興課の武田千広担い手渉外係が登壇し、同村の農業人口や作付面積など、生徒たちに馴染みのある話を通してJAについて話ました。生徒からは、JAに入ったきっかけや、農業をするのに必要な知識について質問が投げかけられました。

生徒らは講話を基にエントリーシートや面接の練習をし、職業や自分に対する理解を深めました。

▲中学生に向けて講話する武田担い手渉外係

1月13日

いちご栽培研修会初開催
品質向上・収量アップへ

伊達地区本部は、いちご栽培研修会を初めて開きました。環境制御技術について学び、品質向上や収量アップを目指します。

現在、伊達地区いちご生産部会員の約20人が同技術に取り組んでいます。農研機構東北農業研究センターの岩崎泰永畑作園芸研究領域長を講師に迎えました。岩崎領域長は「いちご栽培収量増加の工夫」と題して、環境制御技術や育苗期の管理など栽培のポイントを紹介しました。

▲ボードを使って説明する岩崎領域長

JAの
農業振興支援事業を活用

農業所得アップ優良事例

JAでは、4億円の予算を確保し、農業振興支援に取り組んでいます。
事業を活用し農業所得が上がった事例を紹介します。

優良事例

安達地区　花卉生産者
栽培品目・面積　小菊 15a

項目	選花機、潅水資材、管理機、防除機の導入
活用した支援事業	担い手支援給付事業
事業活用前の課題	農業に新規参入するにあたり作業負担の軽減が必要だった。
取り組んだ方策	選花機、潅水資材、管理機、防除機の導入により作業の効率化及び初期投資の軽減を図った。 総事業費1,083,210円のところ、ＪＡ助成により541,604円で導入。
令和元年実績　販売数量・販売金額（取組み後）	52,900本、1,709,787円
取り組み後の成果	日々の管理作業の軽減と収穫作業の負担を大幅に減らすことができ、初年度からスムーズな栽培、出荷につながった。
農家コメント	今後も支援事業等を活用し、更なる品質向上・収量アップに努めたい。
担当営農指導員コメント	管理、収穫作業にかかる時間が減らすことができた。今後さらなる所得アップに向け作型の提案などをしたい。

販売情報

せり情報

■ＪＡふくしま未来実績（開催日　1月13日・14日）　単位：円（税込）

性	入場	成立	平均価格	最高価格	最低価格	体重	kg単価	平均日令	前月価格	前月比
雌	58	58	710,183	1,046,100	294,800	290	2,449	288	731,913	-21,730
去	108	108	765,081	1,090,100	479,600	315	2,427	282	805,343	-40,262
計	166	166	745,899	1,090,100	294,800	306	2,435	284	766,380	-20,481

■福島県家畜市場（開催日　1月13日・14日）　単位：円（税込）

性	入場	成立	平均価格	最高価格	最低価格	体重	kg単価	平均日令	前月価格	前月比
雌	290	290	699,953	1,046,100	294,800	289	2,422	287	738,558	-38,605
去	448	447	758,680	1,120,900	385,000	316	2,401	284	807,893	-49,213
計	738	737	735,572	1,120,900	294,800	305	2,409	286	776,903	-41,331

■乳牛せり市場（開催日　1月21日）　単位：円（税込）

	成立	平均価格	最高価格	最低価格	体重	kg単価	前月価格	前月比
妊娠牛	1	592,900	592,900	592,900	－	－	537,900	55,000
ＥＴ和雌	3	488,400	526,900	423,500	85	5,768	481,800	6,600
ＥＴ和雄	5	626,340	704,000	554,400	114	5,475	647,350	-21,010
乳雄牛	20	70,125	97,900	36,300	79	886	93,432	-23,307
F1雌（スモール）	40	165,440	333,300	72,500	75	2,206	210,000	-44,560
F1雄（スモール）	51	180,659	298,100	17,600	81	2,234	247,380	-66,721

和牛せり市場
乳牛せり市場

ワンポイントアドバイス

和牛去勢の実施は、5ヶ月齢から

子牛の去勢は、5ヶ月齢に行いましょう。

発育が良好な子牛であれば、4ヶ月齢実施でもかまいませんが、去勢が遅れると竿を出したり、去勢が遅れた事によって肥育時に影響が出てしまう可能性があるので早めに行うようにしましょう。去勢後、牛舎をきれいにし、いつ去勢したか分かるように獣医師に去勢実施証明書を発行してもらうようお願いします。

営農集団紹介

JAふくしま未来福島地区 きゅうり部会東部施設班

福島市東部地区は市街地東側を南北に流れる阿武隈川の右岸に位置し、昔から河川敷の肥沃な土地としてキュウリ、トマトなどが栽培されています。福島地区本部管内のきゅうり部会は露地班と東部施設班の二つですが、今回は「JAふくしま未来福島地区きゅうり部会東部施設班」を紹介します。

福島地区きゅうり部会東部施設班の皆さん

反収・秀品率アップで販売高を維持したい

同地区では果樹や野菜が栽培されていましたが、東北の寒さの克服のため保温性の高い大型ハウスが普及してきました。連作障害克服のための土作り、現在では購入苗が主体ですが、育苗時の接木作業等、先人達の功績を振り返ることができます。現在、施設班の会員は地区外を含めて56人で、家族経営主体の中、平均で30a分のハウスを所有し、10a当り800万円の販売高を目指しています。

作型としては、8月下旬から11月末まで収穫する抑制栽培を約7ha、2月中旬から6月まで収穫する加温促成を約5ha、4月から7月まで収穫する無加温半促成を約2ha栽培しています。

施設班全体で約3億円を売り上げていますが、加温促成では東日本大震災以降西南暖地に押され値が付かなくなってきているので、省力栽培、単収向上、品質向上等の技術対策に取り組んでいます。

施設班での活動としては、最低月に一回は現地指導会を開催し、県北農林事務所やJAの営農指導員、種苗会社等から、病害虫対策、成育状況、目揃い会などその時々の技術対策の指導を受け、また冬場には一泊の反省会も実施しています。

同地区には農業後継者会の「岡山農業樹立クラブ」があり会員12人中8人がキュウリの施設栽培に取り組んでいます。会員同士で環境制御や自動潅水施設導入の勉強会の開催など日々新しい技術の研鑽を積んでいます。

梅宮照彦班長は「今は、霊山町や保原町にあるJAの機械共同選果場へ出荷していますが、東部地区でのJA機械共同選果場による荷造・出荷や地元市場への継続出荷、JA販売高アップを目指します。安全な野菜を消費者に届けるため、皆でJGAPの認証取得を計画している」と意欲をみせました。

東部施設班からのメッセージ

＜反収アップ＞

現在の最高反収は鉄骨ハウスで促成栽培21t/10a、抑制栽培12t/10a、年間33t/10aを。鍵はICTを活用した環境制御・測定装置の導入で、キュウリの生育にとって最適なハウス内環境(温度・湿度・CO_2濃度等)管理を徹底することで、収量や秀品率の増加と病害発生抑制。日射比例潅水装置・透湿性カーテンも導入。

大型鉄骨ではないパイプハウス栽培でも潅水システムの活用だけでなく、内張りカーテンやサイド換気をこまめに管理し、ハウス内環境変化を緩やかにすることで光合成能力の最大化を図る。

露地栽培でも潅水システムを利用した点滴潅水や日射比例潅水の実施で樹勢管理を図る。

＜被害対策＞

平成26年の豪雪で約3割のハウスが倒壊、令和元年の台風で約3割が浸水被害。

広報誌で紹介された「自然災害が各地で発生する中で、自分たちがどうやって災害に対応できるかが大切」の言葉を肝に銘じています。

地域を支える組織活動

福島市岡山・向鎌田地区

キュウリ拡大、直売所出荷、農地保全で地域を維持したい

岡山・向鎌田地区の皆さん

令和元年度品目毎JA販売高

品　目	出荷者数	販売額
キュウリ	47	3億2,173万円
直売所	29	4,142万円
主食用米	55	1,088万円 1,690袋/30kg
イチゴ	—	774万円
トマト	10	511万円
ホウレン草	11	242万円
小松菜	6	184万円
その他園芸	—	1,157万円
計	—	4億271万円

飼料用米は16袋/30kg

農振会

岡部・岡島・山口の岡山地区と向鎌田地区は約20の農振会があります。

JAの座談会、文書配布、総会開催、懇親を兼ねた研修会等、農業のウエイトが低くなっても会員数が減少しても、地元農家のコミュニケーションの維持と少しでも役に立つ情報提供に努めたいと思います。

管内の農地保全は地元にいない方を含め所有者と簡単に連絡を取れる方法と標準作業賃金で草刈をしてくれる便利な仕組みづくりを行政・JAにお願いしたいです。

後継者組織

岡山農業樹立クラブは会員12人。県外のキュウリ試験場や種苗会社での研修旅行が思い出ですが、コロナ禍で今まで当たり前だったことができず残念です。

両親・祖父母が「農業を継いでくれてありがとう」と思う以上に、私たちは「鉄骨ハウス等儲かる農業の基盤をありがとう」との思いです。環境制御装置等で「農業のデータ化」による最先端農業を次世代につなげたいです。

女性部・小学校

女性部岡山支部は部員34人。麹菌からの味噌づくりで免疫力アップ、前結び帯の着付け教室及び秋の研修旅行等の活動で仲間が楽しく地域の活動に貢献できればと思います。

女性部向鎌田支部は部員11人。部員数が減少するのが残念です。キュウリ栽培・出荷も女性のきめ細かな作業・準備の下支えが重要です。女性部活動や農閑期にエネルギーを蓄え乗り切りたいと思います。

フレッシュミズ部会は部員11人。研修旅行が思い出ですが、早くワクチン接種等で新聞にコロナの文字が載らない日が来てほしいです。

岡山小学校は児童数414人、月輪小学校は121人。多くの仲間に囲まれる環境です。

農地保全よろしくお願いします

中山間地直接支払制度集落
法的に対象地域はありませんが、山口地区にイノシシが出没します。
多面的機能支払交付金実施組織
岡中水利組合（岡部・岡島地区）
清流くるみ会（山口地区）

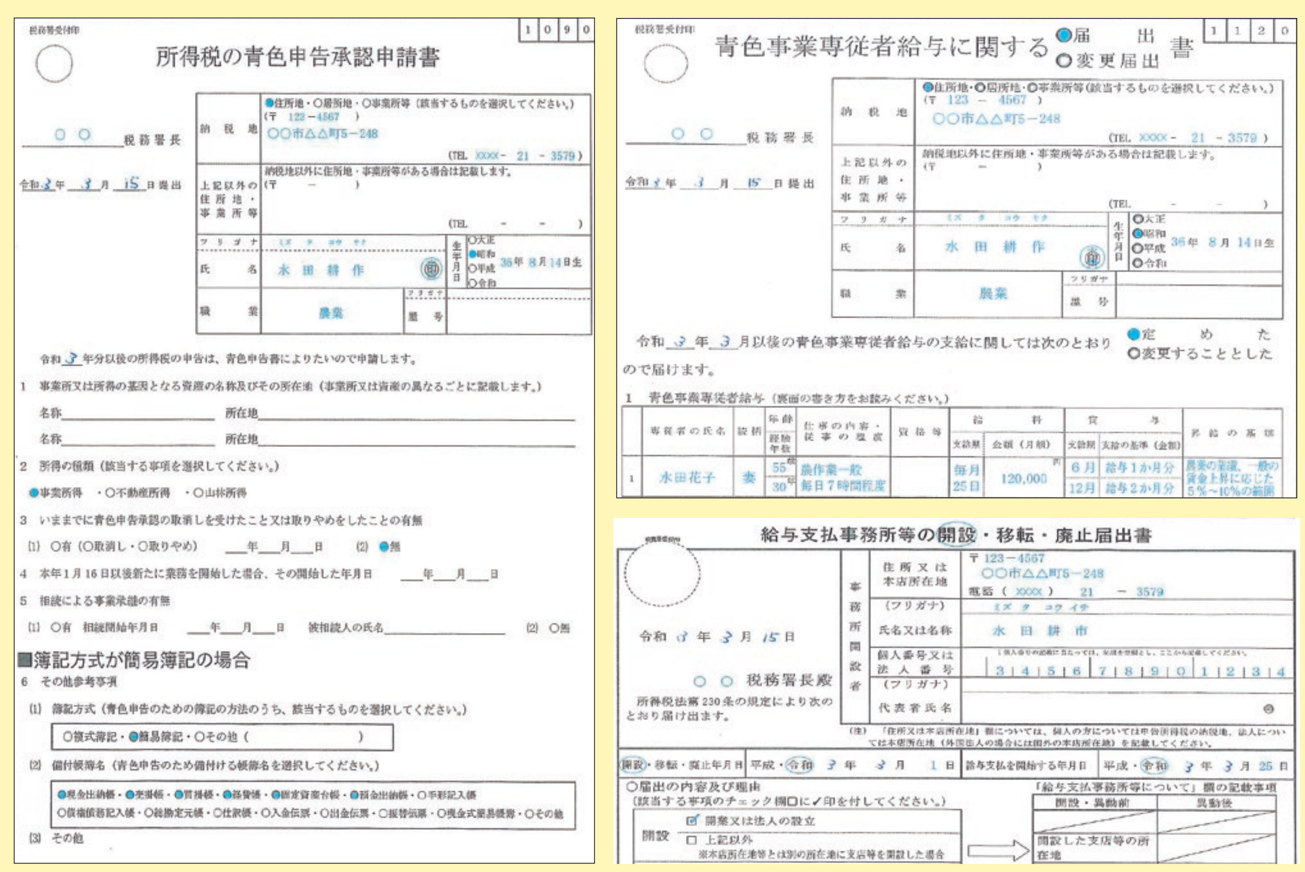
地域農業振興計画で取り組むこと

①大型施設の更新、新規建設（システム栽培）環境制御技術導入
②補助事業・農業振興支援事業の活用
③施設栽培の専門技術指導、作付品目指導及び経営指導

2017年3月号（表紙）

収入保険加入の第一歩 ～青色申告～

（1）青色申告の第一歩　「所得税の青色申告承認申請書」等を3月15日まで税務署に提出～
専従者給与支払いがある場合は下記届出書も!!



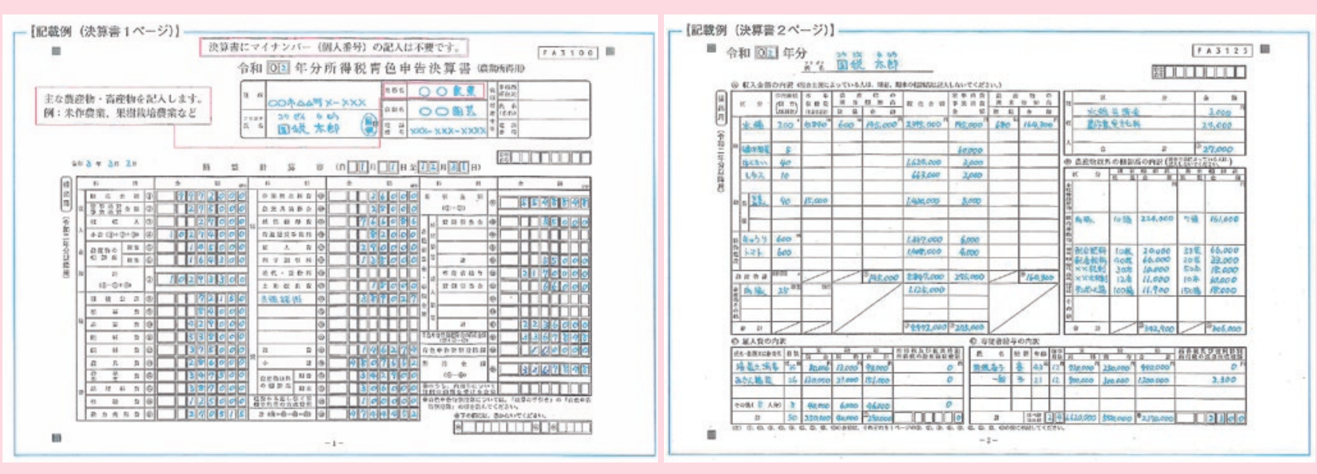
所得税の青色申告承認申請書

青色事業専従者給与に関する届出書・変更届出書

給与支払事務所等の開設・移転・廃止届出書

※「令和2年度版　よくわかる農家の青色申告」（全国農業会議所発刊）より転載

（2）青色申告（10万円控除）～パソコン使わず手書きで可能～



令和□年分所得税青色申告決算書

※「令和2年分　青色申告決算書（農業所得用）の書き方（税務署）」より転載　※関係機関の監修を受けて掲載しております

「農業経営と税務」購入者の皆様へ

みだしの情報マネジメントと共に希望者にお届けしております「農業経営と税務」の料金につきまして、右記の通り改定させていただきますことご了承いただきますようお願い申し上げます。
今後も情報マネジメントを含めまして万全を期してまいります。

（1）料金　（改定前）500円（改定後）550円（税込）
（2）改定理由「農業経営と税務」の発行者であるＪＡ福島中央会より令和２年11月下旬に　料金改定の通知があったため。

【担当部署：営農部農業振興課　tel 024 - 573-1303】

新規就農者必見！

「絶対にギブアップしたくない人のための成功する農業」の紹介

令和3年1月26日に「新規就農者向け研修会」を開催予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大のため中止となりました。

研修先となっておりました株式会社GRAから新規就農者へ向けたアドバイスをご紹介します！

株式会社GRA　（代表取締役CEO　岩佐　大輝氏）

2011年に東日本大震災で故郷が被災したことをきっかけに、株式会社GRAを立ち上げ、宮城県山元町でイチゴ作りをはじめました。地域を代表する食べる宝石ミガキイチゴのブランドを構築。農業経営の他、新規就農者の育成にも取り組んでいます。

◎作物・作型を考える

基本的には自分の好きなものや作りたいものを選択しましょう。自分が好きなものを作る方が絶対に楽しいし、やりがいもあります。農業をやっていて強く感じるのですが、やっぱり収穫の喜びは格別なものがあります。

◎農業のノウハウ習得には時間がかかりますか？

農業はリードタイムが長いため、1サイクルをまわすために時間がかかります。たとえばイチゴでは、親株を植えてから収穫が終わるまでに20ヵ月かかります。収穫方法をひとまとおりマスターするには3~4年かかってしまいます。=「情報が貴重」なので、すでにノウハウを持っている人・集団に教わることが大切です。「自分ひとりでやろう」と思わず、情報をシェアしていき、地域みんなで強くなりましょう。

◎JAのメリットは？

農協を通した方が個人で市場に出すより単価は上がる。

農協を通じて市場に売ったほうが、産地としてのパワーを効かせることができます。

農協は個人に比べて一定以上のロット（量）を安定して出荷できることでスケールメリットを活かすことができます。また、市場から「品質が保証されたものだ」という信頼があることから高い値が付きます。

◎補助金を使いたいけどどうすればいいの？

補助金を使わないで、使っている農家との競争に勝てますか？

農家は取れる補助金は全部取った方がいいです。

パイプハウスを作るのに1000万円出さないと作物を作れません。補助金を使った人は500万円で作れます。農産物を同じ価格で売ったとして、どっちが儲かりますか？補助金をもらった方ですよね。資金調達の手段のひとつです。補助事業の条件が変わることもあるため、自分が使える補助金を知りたければ相談できる窓口にいきましょう。

◎10年間の経営のビジネスプランを数字に落とし込む

1.売上
＊売上＝出荷量×市場平均価格
2.初期費用（イニシャルコスト）
＊農業機械や施設など
3.維持費用・継続費用（ランニングコスト）
＊人件費や肥料農薬代など

すべてのコストを積み上げて計算し、全コストを100％として、それぞれの割合が何％なのか算出しましょう。

これによって固定費の割合が大きい「固定費型」なのか、変動費の割合が大きい「変動費型」なのかがわかります。売上と費用のイメージをつかみ、自分が農業をやる目的と目指すライフスタイルにより近づけるよう、方針を見定めましょう。

◎PDCAサイクルを回そう

どんな仕事でもそうであるように農業においても、日々大小さまざまなトラブルは起こり、失敗することもあります。トラブルやミスに立ち向かい、数字を修正しながらPDCAサイクルを回してください。

事前に計画を立てていなければ、どこがどうズレたのか、そしてそのズレが重要なのかたいしたことがないものなのかもわからなくなってしまいます。トラブルに対して有効な打ち手を検討するためには、数字を元に試算するしかないのです。手触り感のある数字を元に計画を立てられれば、不安は減り、確度の高い意思決定ができるようになります。

著書「絶対にギブアップしたくない人のための成功する農業」より

農業経営の世界をもっと知りたい方！読者プレゼントがありますのでぜひご応募ください。

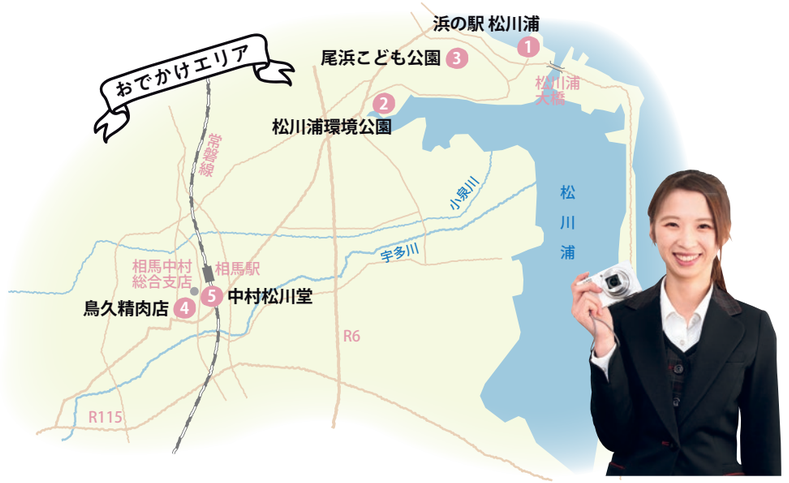
読者プレゼント
株式会社GRA岩佐大輝氏の書籍
◎「絶対にギブアップしたくない人のための成功する農業」
　抽選10名様
◎（株）GRAミガキイチゴセット抽選1名様
◎JAふくしま未来イチゴセット抽選1名様

1.応募方法
（1）ハガキでのご応募
　○必要事項　郵便番号・住所・電話番号・氏名・希望する商品・記事に関するご意見・感想等を明記の上、下記宛名までご郵送ください。
　○応募締切　令和3年2月19日（金）
　○応募宛先　〒960-0185 福島市北矢野目字原田東1-1 JAふくしま未来営農部農業振興課
（2）FAXでのご応募
　○FAX宛先
　（1）同様必要事項をご記入の上FAX番号（024-529-6512）まで送信願います。送信後、農業振興課（024-573-1303）にご一報いただければ幸いです。
　当選発表は厳選な抽選の上、商品の発送をもって発表にかえさせていただきます。

そうま地区
相馬地域

おでかけ みらいろーど

今回は、相馬藩ゆかりの地で、相馬野馬追祭りの舞台でもある相馬市です。震災復興の象徴となる施設やみらいろポイントカードの協力店になっている飲食店などを紹介します。紹介するのは、相馬中村総合支店の門馬真由子さんです。



1 浜の駅 松川浦

令和2年10月にグランドオープンしました。売り場には、松川浦漁港で水揚げされた新鮮な魚貝類や地元で栽培された旬の農産物、全国に広がる姉妹都市などの特産品がずらりと並びます。施設内にある食堂「浜の台所 くぁせっと」で提供する新鮮な相馬の魚を使った料理は絶品です。

JAの6次化商品も販売しています

大人気の地魚丼（900円税込）

新鮮な魚貝がズラリ

施設情報
住　　所／相馬市尾浜字追川196
営業時間／9:00 ～ 17:00（4月～9月は18:00まで）
食堂　平　日 11:00 ～ 14:30
　　土日祝 10:30 ～ 14:30
T　E　L／0244-32-1585

2 松川浦環境公園

環境省が設定した「みちのく潮風トレイル」の起点であり、終点でもあります。震災後は、全国からボランティアの皆さんが訪れ、一緒に手造りで復活させました。

ヒマラヤ杉で造ったトーテムポール

施設情報
住　　所／相馬市尾浜字札ノ沢192
開園時間／9:00 ～ 16:00（4月～ 9月は18:00まで）TEL ／ 0244-38-6222

3 尾浜こども公園

復興のシンボルとなる施設として令和2年10月にオープンしました。「市民の憩いの広場」をコンセプトに、屋内外の遊具施設や会議室は地域のコミュニティの場として利用されています。

雨天でも気軽に遊べる屋内遊び場

10種類の遊具がある屋外遊具広場

施設情報
住　　所／相馬市尾浜字北ノ入140
開館時間（屋内）／ 9:00 ～ 16:00（季節により変動あり）
T　E　L／0244-32-1732

お手軽に相馬牛を味わえる相馬牛カルビ焼き弁当

A5ランクのサーロイン

4 鳥久精肉店

地元の畜産農家が飼育した和牛のA５ランクのみを相馬牛として扱っています。販売はもちろん店内で焼肉やすき焼きなど（要予約）を楽しむことができます。テイクアウトメニューでは、相馬牛を使った弁当やジューシーメンチが人気です。

人気メニューの相馬牛ジューシーメンチ（210円税抜）

店舗情報
住　　所／相馬市中村字田町60　営業時間／ 8:00 ～ 19:00
定 休 日／水曜日　　T　E　L／0244-35-2929
ポイントカード提示で…相馬牛ジューシーメンチ210円（税抜）を150円（税抜）で提供

5 中村松川堂

昭和30年頃に創業し、和・洋・焼き菓子が150種類以上揃っています。大福もちをパイ生地で包んだ「相馬もちパイ」は人気No.1です。店内には飲食スペースもあり、その場でいただくこともできます。

もっちりとした食感の相馬もちパイ（180円税込）

ケーキや和菓子もメニューが豊富

店舗情報
住　　所／相馬市中村
　　１丁目14-13
営業時間／ 8:30 ～ 18:30
定 休 日／月曜日
T　E　L／0244-35-2708
ポイントカード提示で…150円以下のお好きな菓子１個サービス

短歌・俳句・川柳

短歌

密を避け茶のみ友来ぬ里山で
年を越せりと老の書きくる
大内 由美子さん（南相馬市鹿島区）

天国で父と再会菊の花
香りて母の頬紅淡し
田中 里子さん（南相馬市原町区）

賀状書き日頃の感謝書き添えし
迎える年に思いを込めて
大堀 スサ子さん（新地町）

映像の凍土に眠る英霊の
祖国呼ぶ声我にも聞こゆ
森谷 悦子さん（福島市）

オペを終え霞んだ眼晴れ渡り
初孫抱いて心輝く
西戸 妙子さん（伊達市）

阿津賀志の山容飾るビッグツリー
国見の里の安らぎ祈る
渡邊 等さん（国見町）

「ごめんね」と詫びてメダカを避難さす
水槽に厚く氷はる朝
安田 キミ子さん（伊達市霊山町）

窓際の金の生る木に花が咲く
夢見る孫にエール奏でて
平田一さん（南相馬市原町区）

したたかに八十路の冬を生きる吾
こたつで孫のセーター編みおり
宍戸 マリ子さん（福島市）

三年正月電波がつなぐ
世界中映像ニュースコタツで感謝
吉田 英子さん（伊達市梁川町）

一年のマラソン大会いちょうの木
五年になって大きく見えた
中野 里桜花さん（相馬市）

巣ごもりも「辛抱です」と心して
希望の光丑に託して
渡辺 絹子さん（福島市）

俳句

妻見舞う茶を飲み話す家の菊
矢口 謙介さん（南相馬市小高区）

コロナ禍よ終息にて安らかに
鈴木 恵美子さん（伊達市保原町）

手ぶそくの田畑のさばるあわだち草
石川 信子さん（伊達市霊山町）

山茶花の香りに誘われ友宅へ
菅井 昭子さん（国見町）

雪とけて芽を脹らませ春を待つ
佐藤 弘美さん（福島市）

冬晴れや庭の白さにとけるおと
佐藤 文子さん（伊達市保原町）

古き物集めて捨てて山眠る
永倉 重子さん（福島市）

受験子の途切れぬ列に見る未来
小田 慶喜さん（明石市）

初笑ひ夫婦揃って二部合唱
前原 ゆう子さん（南相馬市小高区）

むすめたち母も比ぶびなまつり
須賀 深子さん（伊達市保原町）

老眼鏡時々はずし毛糸編む
富田 直子さん（水戸市）

庭先の南天万両野鳥の餌
富田 タツ子さん（南相馬市小高区）

水音に眠り覚ますや蕗の薹
小田 和子さん（明石市）

富山柿一向宗の夢の跡
清水 義宏さん（相馬市）

飲んでくれすすめる酒も酒のよさ
桑原 政男さん（本宮市）

人に合いマスクで誰かわからない
鈴木 記代さん（大玉村）

令和二に置いて行かれたコロナうつ
中島 ヒロ子さん（相馬市）

外見れば除雪の応援夫恋し
二瓶 久子さん（福島市）

コロナ禍で孫と遊べぬお正月
市山 カツエさん（国見町）

道ばたで通りすがりも知らぬ顔
岩佐 良子さん（新地町）

年明けて光みいづコロナカナ
佐藤 忠良さん（二本松市）

静かより寂しさ増したお正月
草野 小心さん（南相馬市鹿島区）

ボケぬように友の力とグラウンド・ゴルフ
村田 京子さん（南相馬市原町区）

孫二十才母の晴れ着を着れぬとなげく
阿部 京子さん（福島市）

背伸びして光の春を感じたい
平間 勝成さん（南相馬市原町区）

雪しぐれ母のぬくもりと冬の空
今野 純子さん（新地町）

冬休み孫のにぎやかな声とけんか
清水 里子さん（相馬市）

通り八の誕生膳に海老踊る
安藤 直子さん（南相馬市鹿島区）

お正月コロナ気になるさびしけり
吉田 ユキさん（二本松市）

「みらいろ」を読んで知る有り解いて脳トレ
佐原 静枝さん（相馬市）

朝の風厳しい寒さ年はじめ
吉田 昭雄さん（南相馬市原町区）

火遊びは嫌いなはずはないマッチ
山本 松太郎さん（本宮市）

夜が更けてひとりの友は酒だけか
畑山 晶子さん（南相馬市鹿島区）

湯豆腐を食べ一杯酒を飲む
松坂 義秀さん（南相馬市原町区）

今の若者高齢者に声をかける人はない
末は我が身の姥桜
丹治 博永さん（二本松市）

学術の会議行方ウヤモヤよ
引地 茂さん（南相馬市原町区）

ニューイヤーストレス掃いて前進だ
三浦 良一さん（南相馬市原町区）

燃料もいづれ絶えて葛藤戦
太田 三秀さん（南相馬市原町区）

原災時買い物行きは皆相馬
藤原 和江さん（南相馬市原町区）

学校も少数精鋭コロナ悪
藤田 静由さん（南相馬市原町区）

冬椿コロナ恐怖で花とだえ
太田 幸子さん（南相馬市原町区）

戦時児雪の校庭ハダシで一回
藤原 菊雄さん（南相馬市原町区）

女史議員手話質問超感動
藤原 實さん（南相馬市原町区）

雑踏の警備の尊さ今を知る
藤原 元気さん（南相馬市原町区）

妹と川柳ちらし年は年
デクノ坊さん（南相馬市原町区）

川柳

みらいろ 作品展

（順不同）

但野 ヨオ子さん（南相馬市鹿島区）

野田 好子さん（伊達市保原町）

鈴木 キミエさん（伊達市梁川町）

國分 ヒサ子さん（二本松市）

曳地 美雪さん（伊達市梁川町）

菅野 恵子さん（桑折町）

松本 勢子さん（二本松市）

鈴木 美江子さん（伊達市梁川町）

佐藤 静子さん（伊達市保原町）

宍戸 フミさん（桑折町）

佐藤 久子さん（二本松市）

舟山 敏子さん（伊達市保原町）

今野 廣子さん（南相馬市鹿島区）

佐藤 ヨシさん（二本松市）

桑折 ツネ子さん（南相馬市原町区）

五賀 友子さん（南相馬市鹿島区）

加藤 洋子さん（二本松市）

橘 美知子さん（伊達市梁川町）

ご応募いただいた作品は、JAの農産物直売所で掲示させていただきます。
あらかじめご了承ください。

作品募集中

絵手紙、短歌、俳句、川柳の作品を募集いたします。住所・氏名・年齢・ご連絡先を明記の上ハガキまたは封書にて、お送りください。また、「みらいろ」を見てのご意見、ご感想もお待ちしております。応募締切は2月18日（木）必着です。

短歌、俳句、川柳にご応募の方は、作品の種類をご明記ください。

〒960-0185
福島県福島市北矢野目字原田東1-1
JAふくしま未来「みらいろ作品展」係

※応募多数の場合は、掲載できない場合もございます、あらかじめご了承ください

創造的自己改革実践中!! 35

SNSを活用した多彩な発信で広報自己改革実践

ＪＡでは、食料・農業・農村、ＪＡに対する理解促進とイメージアップを図るため、地域内外に向けてタイムリーかつ有益な情報発信を心掛け広報活動を行っています。本誌広報誌「みらいろ」を中心として、これまでの情報媒体（新聞やテレビ・ラジオ）に加え、ドローンの活用や動画配信（YouTube）、ホームページ・フェイスブックなどSNSを利用した最新情報の発信・ＰＲに取り組んでいます。

また、当ＪＡでは日本農業新聞への積極的な記事提供も行っており、記事編集内容が評価され１月８日に福島市のＪＡ福島ビルで開催された「日本農業新聞福島県大会」において、編集部門最優秀賞に広報課の羽賀大貴職員（３年連続）、渡邊曌職員（２年連続）が表彰されました。受賞した渡邊さんは「来年も受賞できるように、これからもＪＡをＰＲしていきたい」と話しています。

なお、YouTube「みらいろチャンネル」のチャンネル登録を是非ともよろしくお願いします!!

日本農業新聞編集部門最優秀賞（優績通信員）に羽賀職員、渡邊職員Ｗ受賞

表彰を受けた渡邊職員（後列左１番目）、羽賀職員（後列左２番目）

創造的自己改革へのさらなる挑戦‼　みなさまの評価・応援が私たちの力になります！

ゴールデン 食農劇場

福島大学・農学群・食農学類 教員全員集合しました！！

福島大学 コラム

Next Writer

ミス食農学類 うるるん（20）

食農学類コラムも今月で最終回です。今年も食農学類教員でリレーさせていただきました。2020 年は 100 年に一度の流行病があり、いまだ収束の目途が立ちません。健康に生きることが当たり前ではない事を全人類が思い知らされました。その中で、私たちが変らない事は、「食べる事」です。食べる事は健康維持に欠かせません。食農学類は科学の力で、さらに「食と健康」を追求していきます。幸せな気分で、美味しく、健康維持する食物の作り方、加工法、平等に皆さんに食品が流通する社会を目指していきます。

さて、来月からは、有望な食農学生達にバトンを引き継げることになりました!!（JA さんありがとうございます!大英断!!）。若人が想いの丈をぶつける連載になります。記念すべき学生第一号は、ミス食農にも輝いた、阪谷うるさん（1 期生：郡山市）です!

元気にすくすく みらいっ子

福島地区

すぎのめ支店

雪田 一平さん、はるかさんのお子さん
采柊（あやと）くん（5歳）
燈利（とうり）くん（7ヶ月）

お兄ちゃん大好きな弟と、弟大好きなお兄ちゃん☺ これからもなかよし兄弟でいてね!

安達地区

白沢支店

髙山 竜宜さん、真子さんのお子さん
瑞生（みずき）くん（1歳）

元気いっぱい、のびのびと大きくなってね!

そうま地区

鹿島総合支店

寺澤 博嗣さん、いずみさんのお子さん
諒（りょう）くん（5ヶ月）

わんぱくでもいい! たくましく育ってほしい!

伊達地区

霊山掛田総合支店

渡邉 孝行さん、結実さんのお子さん
彩葉（いろは）ちゃん（7歳）
椿生（つばき）くん（2ヶ月）
栞那（かんな）ちゃん（5歳）

3人仲良く遊んでます。

みらいろポイントカード協力店で オトクなサービスを受けよう!

ここではみらいろポイントカードを提示することで、サービスが受けられるお店を紹介します。

㈲ガレージ商事

川俣町

親切、真心サービス。

サービス内容
工賃１割引、ドリンク１杯サービス

住　　所 川俣町羽田字烏合内54-1
営業時間 9:00～18:00
定 休 日 無休
T E L 024-565-3355

UFOふれあい館

福島市

ＵＦＯふれあい館では、３ＤシアターやＵＦＯに関する資料を見て楽しめます。また、２階のお風呂も利用できます。

サービス内容
入館料50円引

住　　所 福島市飯野町青木字小手神森1-299
営業時間 9:00～17:00
定 休 日 月曜日
（祝日と重なる場合は火曜日）
T E L 024-562-2002

㈱山川印刷所

福島市

おかげさまで創業84年。地域の皆様への感謝の気持ちを胸に印刷にとどまらない『皆様のお役立ち隊』として、100年企業を目指します。

サービス内容
名刺・葉書きの印刷注文の方、印刷代を10%割引

住　　所 福島市庄野字清水尻1-10
福島西工業団地内
営業時間 8:30～17:15
定 休 日 会社ホームページをご覧ください。
T E L 024-593-2221

橘内モーター商会

伊達市

新車・中古車販売・車検・整備・板金・保険共済代理店

サービス内容
車検時のエンジンオイル交換50%割引

住　　所 伊達市坂ノ下14-1
営業時間 8:30～17:30
定 休 日 日曜日・祝日
T E L 024-583-3124

須田カイロプラクティック施術院(in花)

伊達市

お子様からお年寄りまで、年齢・症状に合わせて一人ひとり予防・改善・維持できる方法をご提案し、お体の悩みをなくします。カイロプラクティックとエステティックの両面から、つまり体の内外のトータルケアで健康になれます。

サービス内容
施術料10%割引（基本施術）
＊他の割引特典との併用はできません
＊特典内容・割引対象コースは予告なく変更となる場合がございます。

住　　所 伊達市霊山町大石字蝦夷5-3
営業時間 9:00～20:00
定 休 日 不定休
T E L 090-3369-2270

家人婷（じんれんてい）

本宮市

お昼はワンコインランチ、夜は居酒屋として営業しております。

サービス内容
御食事時は唐揚げ１個サービス

住　　所 本宮市本宮中條79
営業時間 11:30～14:00
17:00～
定 休 日 日曜日夜
T E L 090-7060-9670

㈱佐藤商会

二本松市

一般整備・鈑金塗装・全メーカー全車種取扱っております。自動車のことなら何でもご相談下さい。

サービス内容
車検ご利用頂いたお客様に粗品進呈

住　　所 二本松市長命62-1
営業時間 9:00～19:00
定 休 日 無休
T E L 0243-23-6744

㈲アセイ自動車工業

本宮市

各種自動車販売、民間車検場、鈑金、塗装、アライメントテスター等整備しております。

サービス内容
車検時粗品サービス

住　　所 本宮市本宮一ツ屋62
営業時間 8:30～18:00
定 休 日 日曜日・祝日
T E L 0243-33-1720

四季の菓子　松林堂

相馬市

相馬市のお土産品として定番となったバター最中や地元に根ざした商品の開発にも意欲的です。

サービス内容
1,000円以上お買い上げの方にバター最中1個プレゼント

住　　所 相馬市中村字荒井町51
営業時間 9:00～18:00
定 休 日 日曜日
T E L 0244-35-3442

めがねのカトウ

新地町

最適なメガネをあなたにお届けします!!

サービス内容
セットメガネの価格よりさらに1割引

住　　所 新地町谷地古屋字上ノ台88-3
営業時間 10:00～17:00
定 休 日 日曜日
T E L 0244-62-2857

さらに協力店を知りたい場合は、各直売所に置いてある「協力店ガイド」をご覧ください。

JAの介護福祉事業

高齢者が安心して地域で暮らし続けられるよう、行政等各関係機関と連携し介護保険サービスを展開しています。また、スタッフの資質向上のための研修会、教育活動に積極的に取り組んでいます。

地域の介護利用者様が、住み慣れたご自宅で安心して過ごせるようみんなで支え合いましょう!!

訪問介護登録ヘルパー募集中！

勤務時間　勤務者の都合の良い時間に勤務が出来ます。但し勤務シフトによる

勤務例：「朝夕だけの勤務」「日中だけの勤務」「土・日だけの勤務」「不規則で空いている時間だけ」「平日だけの勤務」などもちろん、「フル稼働」もOKです。

休　　日　週1回は休日とします。（シフトによる）

職　　種　登録ヘルパー（介護パート職員）

資格条件　介護初任者ヘルパー 2級以上
介護福祉士資格者優遇

給　　与
○通　常　　時給　1,200円
○早朝夜間祝日　時給　1,500円
○日曜日　　時給　1,620円
他に交通費、処遇改善加算、移動時間賃金を規程に基づき別途支給

勤務場所　勤務場所についてはお問い合わせ下さい

お問い合わせ先

経済部介護福祉事業課　各地区担当まで

●福島地区　024-565-3200 ●伊達地区　024-575-0104
●安達地区　0243-24-6211 ●そうま地区　0244-46-5037

下記職員も募集しておりますので、お気軽にお問い合わせください。
福島地区　訪問介護常勤ヘルパー【介護准職員（※介護正職員登用有）】
安達地区　デイサービスセンターもとみや看護師【介護パート職員】
〃　利用者送迎運転手【介護パート職員】

豊かを拓く協同組合 JAと農業

監修＝JCA（日本協同組合連携機構）

くらしと農業の調和「都市農業」

都市農業は新鮮で安全な農産物を供給するだけでなく、災害時の防災空間や農業体験・交流の場の提供などの役割も持っています。人口が集中する都市部で、都市住民に農業を身近に感じてもらい、農業が育んできた歴史・文化に触れてもらうことは、農業への理解の醸成につながると期待されています。また、都市住民の中にも都市農地を残すべきという認識が定着しています。

2015年に「都市農業振興基本法」が成立し、16年5月には「都市農業振興基本計画」が閣議決定され、これまで「宅地化すべきもの」とされていた都市の農地は「あるべきもの」と位置付けられました。JAグループは、直売所の設置促進、学校給食への食材提供、体験型農園の実施、生産緑地制度（農業の継続を条件に税制上の優遇等を受けられる仕組み）の活用などを通じて都市農業の振興を目指しています。

語句解説

【都市農業】（としのうぎょう）
都市農業とは「市街地およびその周辺の地域において行われる農業」と定義されています。都市農地の中核となる市街化区域内の農地面積は、2017年、わが国農地面積の2%に相当する6.9万㌶あります。生産緑地地区に指定された農地は1.3万㌶と一定の面積が維持されています。市民農園の数は、土に触れ、野菜や草花を育てたいという都市住民の需要の高まりを受け、都市的地域を中心に年々増加しています。

都市農業が全国に占める割合

	農家戸数	農地面積	販売金額（推計）
全国	215.5万戸	444.4万ha	5兆8,366億円
市街化区域（対全国比）	22.8万戸（11%）	6.9万ha（2%） うち生産緑地 1.3万ha（0.3%）	4,466億円（8%）

注1:全国の数値は、「農林業センサス」（2015年）等による。
注2:都市農業の数値は、「固定資産の価格等の概要調書（2017年）」等を用いた推計による。
農水省資料より作成

都市農業の多様な役割

農水省資料より作成

耕そう、大地と地域のみらい。

ドローンで見る ふくしま未来

福島地区（飯坂町）

東湯野

東湯野では、モモやリンゴ、ブドウなどの果樹畑や水田が広がります。一級河川の摺上川が流れ、オール福島で作る地酒「摺上川」の酒米はここで作られています。奥には昨年開通した、桑折ジャンクションが見えます。

ホームページで動画もご覧いただけます。
https://www.ja-f-mirai.or.jp/link/?drone
JAふくしま未来 ドローン動画集　検索

ATMコーナー営業終了のお知らせ

日頃よりＪＡふくしま未来をご利用いただき誠にありがとうございます。
長年にわたりご利用いただいておりました下記のATMコーナーは、信用事業をめぐる環境変化に伴い営業を終了させていただくことになりました。
つきましては、最寄りの店舗（ATMコーナー）および、コンビニATM等をご利用いただきますようお願い申し上げます。
利用者の皆様には大変ご不便をおかけいたしますが、ご理解ご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

瀬上地区活性化センターATM		**営業終了日時**	**令和3年2月26日　正午**
○最寄りのATM	北信支店ATM	福島市鎌田字久保田21-3	
吉井田地区活性化センターATM		**営業終了日時**	**令和3年2月26日　正午**
○最寄りのATM	福島南支店ATM	福島市成川字石田71	
	コープマート方木田ATM	福島市大森字北島20-2	
鹿島厚生病院ATM		**営業終了日時**	**令和3年2月26日　午後8時**
○最寄りのATM	鹿島総合支店ATM	南相馬市鹿島区横手川原185-1	
安達地区本部ATM		**営業終了日時**	**令和3年3月26日　正午**
○最寄りのATM	本宮支店ATM	本宮市本宮字反町10	
	PLANT-5大玉店ATM	安達郡大玉村大山字仲江271	

【お知らせ】

PET-CTがん検診

早期発見こそ、がん治療最大の近道です

令和3年度　JA福島復興コース

第10期の募集を開始致します!!
1,000名様限定

JA福島復興コースの第10期募集を開始いたします。
ピロリ菌検査（便検査）、脳ドックのオプション検査もご準備しておりますので、この機会に受診されてはいかがでしょうか。

※リピーター割引：２回目以降のお申込の方は5%割引き（39,900円税込）

※2021年4月より最新型デジタルPET-CT装置が導入されます。（画質の向上で、より小さいがんの発見が期待されます。）

◆検査内容
・PET-CT検査のみ
42,000円（税込）/リピーターの方は**39,900円**（税込）
・PET-CT検査+ピロリ菌検査（便検査）
46,000円（税込）/リピーターの方は**43,700円**（税込）
・脳ドック（オプション）**13,200円**（税込）

◆対象者
福島県内JAの正・准組合員とそのご家族

◆検診実施期間
令和3年4月1日～令和4年3月31日まで

お申し込み・お問い合わせ
☎0248-22-2282（月～金 8:30～17:00）
JA福島厚生連　白河厚生総合病院　PET画像診断センター

野菜をつくろう！

家庭菜園のススメ

ＪＡの営農担当者監修のもと、「これから野菜をつくってみたい！」と考えているみなさんに役立つ情報をお届けします♪

第10回は、『香りが良く、お吸い物に重宝する、ミツバ』です！

ミツバは日本原産のセリ科野菜で、半日陰でもよく育ち、乾燥に弱いので、他の野菜の陰になる所に適します。種まきの適期は４～５月と９月です。

ミツバの発芽適温は 20℃前後で、10℃以下の低温や 30℃以上の高温では発芽が困難です。発芽後は 10～20℃でよく成長します。なお、低温により花芽分化し、その後の高温・長日でとう立ちするため、温暖地では ４ 月中旬以降、寒冷地では５月上旬以降に種まきします。

ミツバは、青ミツバ（または糸ミツバ）、切りミツバ、根ミツバの ３ タイプがあります。青ミツバは青々とした葉を楽しむ品種で、店頭に並ぶのはほとんどが水耕栽培です。切りミツバは冬に根株を掘り上げ、これを室（むろ）という暗室に持ち込んで軟白させた物で、根を切って収穫されます。根ミツバは春から育てた根株に畑のままで土を掛け、早春に伸びてきたところを掘り取ります。ここでは青ミツバの作り方を紹介します。

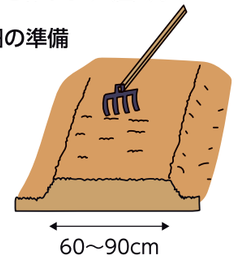
品種

「白茎三ツ葉（関西系）」、「白茎みつば」など。

畑の準備

種まきの2週間前までに1㎡当たり苦土石灰100gを施し、よく耕しておきます。その後、化成肥料（NPK各成分で10%）100g程度と堆肥2kgを混ぜ、幅60～90cmのベッドを作ります（図1）。

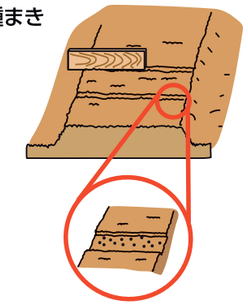
図1　畑の準備



種まき

ベッドと直角に、20cm間隔の細いまき溝を作ります。まき溝に1cm間隔に種をまきます。種は好光性なので、隠れる程度（5mm）に土を薄く掛けます。発芽まで、十分灌水（かんすい）します（図2）。

図2　種まき

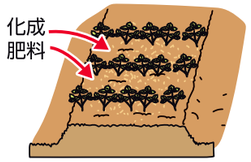


管理

早まきでは、ビニールフィルムでトンネルを作り、発芽を促します。不織布のべた掛けは、安定した発芽に役立ちます。

追肥は2～3週間ごとに、1㎡当たり30g程度を与えます（図3）。また、乾燥に弱いため畑が乾いたら灌水し、真夏の高温・強光下では黒寒冷しゃなどで日よけします。

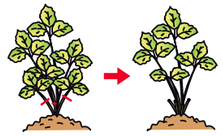
図3　追肥



収穫

草丈20～25cmになったら、地際より少し上で刈り取ります。刈り取った後から、新しい葉が伸び出してきます（図4）。なお、冬には寒さで茎葉が枯れますが、春には越冬した根株から新たな茎葉が伸びてきます。

図4　収穫



※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています

園芸研究家●成松次郎

クロスワードパズル

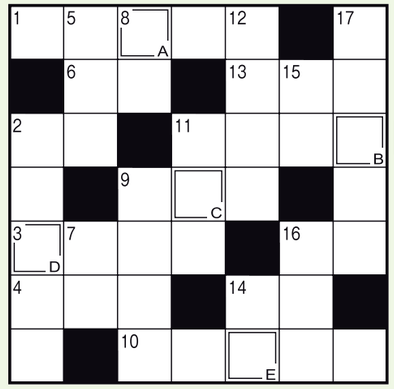
二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

【➡ヨコのカギ】

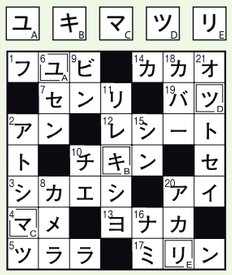
1　桃の節句に付きもののすし
2　体温計であるかどうか確かめます
3　理科で学ぶ動物プランクトンの代表格
4　難関を――して大学に合格した
6　恥ずかしいときに赤らめます
9　萩本欽一と坂上二郎のお笑いコンビ、――55号
10　乳液や化粧水、パックなどを使って行います
11「元気で留守がいい」と言う人も
13　友人と――もない話で盛り上がった
14　円周率を表すギリシャ文字
16　アスパラガスやウドは主にこの部分を食べます

【⬇タテのカギ】

2　速度違反の交通取り締まりをこう言うことも
5　仏様の頭の渦巻き
7　名を捨てて――を取る
8　お清めにも使う調味料
9　円を描くときに使います
11　人数確認のために――を取った
12　ボビンに巻いてミシンにセットします
14　クロワッサンやコロネ、マフィンなど
15　コウゾやミツマタの繊維をすいて作ります
16　花より団子、色気より――なのです
17　三蔵法師の旅物語。堺正章主演のテレビドラマもありました



正解者の中から抽選で「みらいろオリジナルグッズ」を10名様にお送りさせていただきます。



応募方法

官製ハガキに、①パズルの答え ②郵便番号 ③住所 ④氏名 ⑤年齢 ⑥職業 ⑦電話番号 ⑧ＪＡや広報誌に関するご意見、ご要望、地域の話題等を記入の上、下記の宛て先までご応募ください。

【宛 先】
〒960-0185（福島県福島市北矢野目字原田東1-1）
JAふくしま未来「広報誌クロスワードパズル」係

※記載された個人情報は、賞品の発送以外の目的には使用いたしません。当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます

応募締切 2月18日(木)（必着）

JAふくしま未来の概要

令和2年12月末現在

組合員数（正）	46,112人
（准）	48,589人
役員数　理事	53人
監事	8人
職員数	1,221人
准職員数	280人
出資金	16,388百万円

事業実績

購買品供給高	8,114百万円
販売品販売高	25,654百万円
貯金高	735,124百万円
貸付金高	197,211百万円
長期共済保有高	2,481,133百万円

理事会報告

第11回理事会
日時▶令和2年12月25日(金)
場所▶ＪＡ福島ビル10階　1001会議室

■協議事項

議案第１号　農産物直売所販売手数料改定について
議案第２号　食の旬みっけ課福島地区「ここら大森店」営業終了について
議案第３号　育児・介護休業等に関する規程の改正について

編集後記

今年度も１年間、「みらいろ」をご愛読いただきありがとうございました。３月号からは、新生「みらいろ」になります。今まで以上に「楽しい・ためになる」広報誌を作れるように頑張ります。

DAIKI

お詫びと訂正　広報誌「みらいろ」１月号に下記の誤りがございました。深くお詫び申し上げ、下記の通り訂正いたします。

Ｐ７　トピックス　ポレポレ-ねうぼらふくしま-
子育てママの憩いの場に
誤　渡邉可菜代表　→　正　渡邉可菜副代表

Ｐ16　営農集団紹介　下段　「将来計画」９行目
誤　佐藤忠義組合長、高倉辰彦組合長
→　正　組合員の佐藤忠義さん、高倉辰彦さん

今旬レシピ

イチゴの パンナコッタ

今回は、旬のイチゴの手作りジャムを使った、濃厚なパンナコッタのレシピを紹介します。

■材　料（4人分）

★イチゴ	1パック（約250ｇ）
★砂糖	100ｇ（イチゴの半量）
●ホワイトチョコレート	100g
●粉ゼラチン	7g
●グラニュー糖	20～30g
●生クリーム	200 cc

■作り方

①イチゴを洗って水気を切り、ヘタを切り落とします。
②イチゴを小鍋に入れイチゴの半分の量の砂糖を入れ、イチゴを潰しながら砂糖と混ぜます。
③ある程度混ざったら中火にかけ、焦げないように混ぜ続けます。
④10分ほど煮て、とろみがついたらイチゴジャムの完成です。
⑤ホワイトチョコレートを細かく刻みます。
⑥鍋に水150ccと、④で完成した手作りイチゴジャムを入れ、よく混ぜ合わせて中火にかけます。沸騰させないように注意しましょう。
⑦粉ゼラチンに大さじ2の水を含ませ、⑥が程よく温まったら火を止めてゼラチンを入れてよく混ぜます。
⑧⑦にホワイトチョコレート、グラニュー糖を順に加え混ぜます。
⑨生クリームを少量ずつ加えてよく混ぜたら、型に流して冷蔵庫で1時間ほど冷やし固めたら完成です。

私のイチゴは甘味が強く、酸味も適度にあり濃厚な甘酸っぱさで美味しいです。

今月の直売所出荷者さん

本宮市高木

根本 市徳さん（71）

18歳から就農しイチゴ（12.5a）と露地キュウリ（20a）、水稲（90a）を栽培する根本さん。イチゴは「よつぼし」と「かおり野」と「やよいひめ」の3品種を栽培しています。26歳からハウス栽培を行いミネラル農法に取り組み良質な土壌で栽培しています。イチゴの出荷は6月中旬まで続き、JA農産物直売所こらんしょ市二本松店、本宮店に出荷しています。

共通イベント情報　いちごまつり　2月13日（土）、14日（日）

ここら全店

いちごの日
2月15日（月）
納豆の日
2月17日（水）、27日（土）

みらい百彩館んめ～べ

バレンタイン企画
2月14日（日）
干し芋&焼き芋まつり
2月20日（土）、21日（日）
決算セール
2月22日（月）～26日（金）

こらんしょ市二本松店・本宮店

こらんしょ市の日
2月15日（月）、16日（火）
月末の市
2月26日（金）～28日（日）

ふれあい旬のひろば・旬のひろば

旬の味覚特売
毎週金・土・日

28日（日）は棚卸のため、全店14時閉店（ここらは休業）となりますのでご了承願います。

JAふくしま未来 広報誌 2月号
2021年2月1日発行

JAふくしま未来
ふくしま未来農業協同組合　〒960-0185 福島県福島市北矢野目字原田東1-1
編集：改革推進部広報課　TEL 024-573-7121　URL http://ja-f-mirai.or.jp/